

浄心寺だより

発行
浄心寺門信徒会

郵便番号714-0081
笠岡市笠岡2065
電話(0865)62-2623
FAX(0865)62-2595
振替01260-9-13760
<http://joshinji.suki-ari.net/>



鐘の音は
おなじひびきをおきよとも
寝よとも人の上に聞かかな
梟翁

「み法を味わって」(六)

お浄土

人を含め自然界は、自分と自分をとりにまくあらゆるものによって生かされ、他と互いに影響を受けあつて成り立っています。この関係を「縁起」といいます。お釈迦さまの事績の記述には、しばしばその場所にあつた樹木や花の名が見られ、自然が仏さまをおかざりし、仏さまが自然界を輝くものとされたことが知られます。

もつとすばらしい姿はお浄土です。そこにおける方々も自然界もみな色や形が美しいばかりでなく、音も香りもすべてがすばらしく、それぞれが自分のすばらしさを十分にあらわすと共に、まわりをすばらしくする働きがあります。

お浄土は光輝く明るい世界であり、全てが行動的な活気あふれる希望の世界であり、憧れのこれ以上ない目標の世界です。従つてお浄土は、当然ながら不気味な冥土でも、寂しい草葉の陰でも、暗い墓の下でもありません。

また、永い眠りにつくところでもありません。
鷹谷俊昭著『月ごとのことば』転載

ごあんない

宗祖降誕会

五月十二日(土) 十三時より

- ◎ コール清風ミニコンサート
- ◎ チャリティコンサート
- ◎ 笑福亭生喬 師匠

春季 彼岸 会 門信徒総追悼永代経 法要つとまる

三月二十三日、一時半より春季彼岸会、門信徒総追悼永代経法要が勤まりました。

一同で阿彌陀経をお勤めの後、ご法話を拝聴しました。



講師は大崎上島町、浄泉寺の藤井一英師に初めてお越しいただきました。先生は昨年、備後教区の教堂でご法話をされ、それをお聴聞した当寺の婦人会の方々が感銘を受けたことをご縁に、お招きしました。

いのちは「命」「生命」とも書きますが、先生はひらがなで書かれるとのこと。いのちとはもともと「息の力」ということだった。いのちの特徴として五つをあげられました。
一、不可思議
いのちというのはわれわれの思

慮を超えたもの。なぜいのちは生まれてくるのか、不思議だらけです。

二、無始無終
いつ終わるかわからないのちですが、いのちは親から子、子から孫へと連綿と終わりがなく、お浄土へ還るといふ点では、死んだら終わりでもありません。

三、縁起(因縁生起)
いのちは私一人のものではなく、私と関わるもつと大きな世界の中で成り立っています。おかげさまの中でのいのちです。

四、唯一無二
わたしたちには誰一人として同じ人間はいません。それぞれがそれぞれの人を、誰にも代わってもらえない生き方で、しっかりと生き抜くべきです。

五、法器(教えを容れる器)
人間として生まれる確率は非常に低いといわれますが、人間であればこそ、仏教の教えを聴くことができます。

先生ご自身のことをはじめ、多くの人の生きざまを通して「いのち」についてお説き下さいました。

宗祖降誕会

五月十二日(土)

今年も開始時刻を早め、十三時からとなります。お勤めの後、浄心寺婦人会のコール清風のミニコンサート、プロの演奏家によるチャリティコンサートに続き、落語を楽しんでいただきます。

落語は松喬師匠の三番弟子、笑福亭生喬さんがお越しくださいます。上方落語をお楽しみください。

チャリティコンサートは、発展途上国の子供たちに楽器を贈ることを目的としています。ご賛同いただける方には募金箱にお気持いただけます。

なお、この法座ではお供えや木戸銭はいただきません。どうぞお誘いあわせの上、ご参加ください。



生高師匠



チャリティコンサート

神之峰に登ろう!

備中里組青年部会主催の「神之峰に登ろう」が五月十二日(土)に開催されます。門信徒に限らず、子供と保護者が対象。参加費は二百円。昼食も用意します。九時半に金浦の報恩寺に集合し、笠岡市有田の神之峰に登ります。笠岡十名山の一つで、見晴らしの良い頂があります。すべて徒歩で往復九キロ。締め切りは五月五日。申し込みは浄心寺まで。
初夏の空気を吸いながら、心地よい汗をかきませんか?



還浄(げんじょう)

井上	澄子	1	28	春日井市
栗田	辰雄	2	9	浅口市
南部	稔	2	11	福山市
東	寛	2	17	井原市
谷水	廣司	2	17	笠岡
小阪	守	2	20	笠岡
亀岡	啓江	2	20	浅口市
田中	浩	2	21	井原市
横田	輝美男	2	23	神島外
西	友一	2	23	一番町
田中	静江	3	2	笠岡
明石	務	3	8	松戸市
土居	弘志	3	23	十一番町

仏婦コーナー

コブシの花が咲く



コブシの花が咲く

平成二十八年に仏教婦人会より植樹された門前のコブシの花が咲きました。昨年は花が付きませんでした。今年も華やかな門前を演出しています。



対象 小学生なら誰でも
参加費 2,000円
締切 7月15日

仏婦例会

三月十一日、仏婦例会が午後一時半より開催。出席者は六三名。会長からの活動報告に続き、四月二十二日開催のダーナバザーに向けての諸準備等を協議しました。休憩をはさみ午後は住職による「質問何でもお答え講座」を開き、葬儀の服装、焼香の作法、身近な何故?どうして?という質問を、具体的によりわかりやすく解説して戴き、一同ウンウンの大納得。有意義な例会でありました。



初参式ご案内

五月十三日(日)

お子さんが初めてお寺参りし、阿弥陀さまにご挨拶する儀式です。乳児から未就学児までが対象ですが、それより大きなきょうだいとご一緒の参加も歓迎します。五月六日までに申し込みください。



あなたの疑問! 住職が答えます!

(第一回)

Q、焼香の作法
A、焼香台の一步手前で一礼。香はいたただかずに一回のみ。合掌・お念仏・礼拝、一步下がり一礼。

Q、のし袋の使い分け
A、葬儀・法事は白黒の水引。報恩講・降誕会など赤白・黄白でも可。白封筒も可。

Q、お布施はいつ出したらよい?
A、お布施は寺に納めるもので僧侶の報酬ではない。本来ご本尊に供えるもの。家での法事は仏壇に供えてのちに寺に持って行くべきところを僧侶に託している。上げ法事の場合、法事前にご本尊にお供えする。

第二十六回

料理教室

二月十三日、榎平先生のご指導で楽しい料理教室が開かれました。今回のメニューは、春のちらし寿司と韓国風二色鍋。デザートは、利休まんじゅうとチョコが嬉しいブラウニー。参加者は十二名でした。次は大勢の皆さまの参加を期待しています。



大満足の

顔! 顔! 顔!

浄土真宗



教えと

そのあゆみ



七高僧の「事績(七)」

第七祖 源空上人(圓光大師)



源空上人は一般には浄土宗を開かれた法然上人として知られています。

親鸞聖人の面授のお師匠で、私たち真宗教徒は「元祖」と尊んでいます。

長承二年(一一三三)美作国(岡山県)久米に誕生されました。九歳のとき父・漆間時国は夜討に遭いましたが、遺誠によって仇討を

浄心寺の法宝物

その20

『藤原鎌足・定恵』画軸



して活躍し、藤原氏繁栄の礎を築いた人物です。

定恵(定慧または貞恵)は長男で飛鳥時代の学僧で、遣唐使とともに唐に涉り玄奘の弟子の神泰法師に師事。百済を経て帰国しました。

下つてその子孫である九条兼実の弟、慈円は京都、青蓮院で親鸞聖人が得度されたときの師です。

ですから、鎌足公は浄土真宗とは間接的に関わりのある方です。

これとは別にもう一幅、鎌足公の画軸があります。

藤原鎌足は「大化の改新」の中心人物であり、天智天皇の腹心と

断念し、十五歳で出家。比叡山黒谷で一切経を読むこと五度に及ぶほど勉強を積まれました。

四十三歳のとき善導大師の『散善義』の文に出会い、他力念仏の奥旨をさとり、ついに阿弥陀仏の本願のおこころを得て、たちまちに余行をすてて、念仏往生の教えに帰依されました。

比叡山を下りた上人は吉水に草庵を結び、私たちは念仏一つで救われるという「専修念仏」の一門を弘通されました。

念仏の教えが広く民衆の中に広まると共に、その隆盛をそねむ諸

親鸞

が音楽で現代に甦る

作曲家・平田聖子の世界

六月十日(日)午後三時

京都コンサートホールで

一緒に歌いまじょうぶ

作曲家・平田聖子先生が親鸞聖人の『ご和讃』にメロディーをつけた讃歌が全国に広がっています。備後教区内の坊守さんたちが組織する合唱グループも参加いたします。

み法の友、御同朋としての温かい歌声がホールに響きます。

※詳細は浄心寺前坊守までお問い合わせください。

宗の僧徒の訴えによって「念仏停止(ねんぶつちようじ)」に発展し、親鸞聖人らと共に、流罪になられました。

赦免の後、建暦二年(一一二二)、八十歳で入寂されました。

主な著作に『選択本願念仏集』二巻があります。

法物虫干し法座

七月十九日(木) 十三時半より

ご法話 神辺町・光行寺

苺屋光影師

編集後記

山野の春光いよいよ長閑な頃となりました。去る三月の春季彼岸会・永代経法要、仏教婦人会例会等々諸般のご報告、今年の宗祖降誕会・上方落語・ミニコンサート、サマースクールのご案内をする第123号の浄心寺だよりをお届けします。

お寺での行事や、法座に参拝され尊いご縁に遇われますようにご案内します。

(編集委員会)